

教育用語辞典

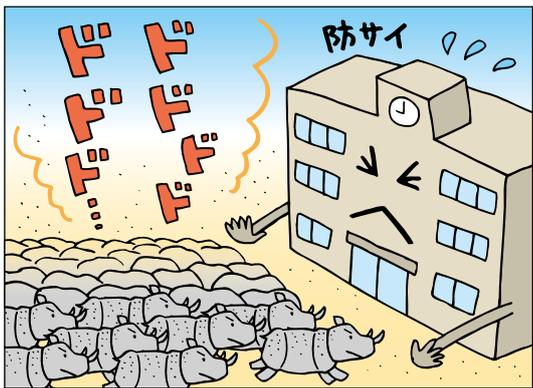
「教育用語辞典」第20回目です。正しい説明はAとBのどちらでしょうか。選んでみてください。職員室での憩いのひとときどうぞ。

【学校の防災拠点化】

「かっこうのぼうさいきょてんか」レベル★

A 東日本大震災において多くの学校が避難所となった実態を踏まえ、文部科学省設置の有識者会議が公表した緊急提言。物資の備蓄、非常時のトイレ・通信施設の設置等、全国の学校施設を地域の防災拠点として整備していく方針を示した。

B 東日本大震災において多くの学校が避難所となった実態を踏まえ、文部科学省設置の有識者会議が公表した緊急提言。学校を市町村の中央もしくは安全な場所に設置し、学校を中心としてインフラを整備する大規模な都市計画を示した。



【スタートカリキュラム】

「すたーとかりきゅらむ」

レベル★★

A 小一プロブレムに対応するため、入学時期に、義務教育に必要な生活訓練 (Social Training) と、入学までに身につけるべき技能の再訓練 (Re-Training) を盛り込んだカリキュラムを編成すること。Social Training And Re-Training.

B 児童が義務教育の始まりにスムーズに対応できるようにカリキュラムを構成すること。また、そのカリキュラム。小一プロブレム対策等のために、文部科学省では今年度から全ての小学校での積極的な取り組みを求めている。

【デジタル読解力】

「でじたるどつかいりょく」

レベル★★★

A PISA調査で定義づけられた読解力のうち、インターネットやコンピュータ上でアクセスできるようなデジタルのテキストについての読解力のこと。プリントテキストの読解に加えて、ICTリテラシーが必要とされる。

B 曖昧さを極力排除したデジタル思考によって、テキストの内容を分析していこうとする読解力のこと。論理的に内容を吟味することが容易に行える。PISA調査により、日本人はデジタル思考が不得意であることが指摘された。

【解答】

A B A